

参考資料

1. 策定の過程

月 日	項 目
令和 4 年（2022 年）	
3 月	・ 第 1 次実施計画策定方針決定
4 月	・ 計画事業調査
9 月	・ 計画事業（案）選定
10 月 17 日	・ 大都市制度・基本計画調査特別委員会での審議
10 月 19 日	・ 計画事業（案）決定
10 月 28 日	・ 市民意見募集（第 1 次実施計画事業（案）について）
11 月 21 日	・ 千葉市新基本計画審議会 地方創生部会開催
令和 5 年（2023 年）	
2 月 7 日	・ 計画（案）決定
2 月 14 日	・ パブリックコメント手続（第 1 次実施計画（案）について）
3 月 28 日	・ 第 1 次実施計画策定

2. 市民意見

（1）第 1 次実施計画事業（案）に対する意見

実施概要

- 期 間：令和 4 年 10 月 28 日（水）から令和 5 年 1 月 5 日（木）まで
- 提出方法：電子メール、郵便、ファクシミリ、持参
- 意見提出者数及び提出意見数：意見提出者 5 名、提出意見数 45 件

（2）第 1 次実施計画（案）に対するパブリックコメント手続

実施概要

- 期 間：令和 5 年 2 月 14 日（火）から令和 5 年 3 月 13 日（月）まで
- 提出方法：電子メール、郵便、ファクシミリ、持参
- 意見提出者数及び提出意見数：意見提出者 5 名、提出意見数 37 件

3. 個別部門計画

- ・「個別部門計画」とは、法令などによって策定が義務付け、または策定努力が求められている計画や、分野別の行政課題に対するために各部局が策定する計画です。
- ・「策定年度」は、計画期間中の見直しがあっても計画期間を変更していない場合は当初策定年度、また見直しにより計画期間を変更した場合は、見直し年度を記載しています。
- ・策定年度が令和 5 年度以降の計画は、本計画書策定時点での予定（見込み）で記載しています。
- ・「計画期間」欄の計画終期の記載のない計画は、終期設定がない計画です。

（令和 5 年〔2023 年〕4 月時点）

局	計 画 名	課	策定年度		計画期間	
			西暦	和暦	西暦	和暦
総務局	千葉市国民保護計画	危機管理課	2006	H18	2006～	H18～
	千葉市国土強靱化地域計画	危機管理課	2017	H29	2018～	H30～
	千葉市災害時要配慮者支援計画	危機管理課	2014	H26	2014～	H26～
	千葉市災害時受援計画	危機管理課	2015	H27	2015～	H27～
	千葉市危機事案対応計画	危機管理課	2005	H17	2005～	H17～
	千葉市業務継続計画＜感染症編＞	危機管理課	2010	H22	2010～	H22～
	千葉市業務継続計画＜自然災害対策編＞	危機管理課	2014	H26	2014～	H26～
	千葉市地域防災計画	危機管理課	1963	S38	1963～	S38～
	千葉市水防計画	危機管理課	1988	S63	1988～	S63～
	千葉市定員適正化計画	人事課	2019	H31	2019～ 2023	H31～ R5
	千葉市職員の子育て支援計画	給与課	2020	R2	2020～ 2024	R2～R6
	千葉市多文化共生のまちづくり推進指針	国際交流課	2017	H29	2017～	H29～
	千葉市地域日本語教育推進計画	国際交流課	2021	R3	2021～ 2025	R3～R7

局	計 画 名	課	策定年度		計画期間	
			西暦	和暦	西暦	和暦
総合政策局	千葉市都市アイデンティティ戦略プラン	都市アイデンティティ推進課	2016	H28	2016～2026	H28～R8
	千葉市スマートシティ推進ビジョン	スマートシティ推進課	2021	R3	2022～	R4～
	幕張新都心まちづくり将来構想	幕張新都心課	2022	R4	2022～	R4～
財政局	千葉市中期財政運営方針	資金課	2021	R3	2022～2025	R4～R7
	千葉市公共施設等総合管理計画	資産経営課	2020	R2	2020～2029	R2～R11
市民局	第 11 次千葉市交通安全計画	地域安全課	2021	R3	2021～2025	R3～R7
	第 4 次千葉市地域防犯計画【改訂版】	地域安全課	2022	R4	2023～2032	R5～R14
	千葉市文化振興マスタープラン	文化振興課	1998	H10	1999～	H11～
	第 2 次千葉市文化芸術振興計画	文化振興課	2015	H27	2017～2023	H29～R5
	千葉市スポーツ推進計画	スポーツ振興課	2015	H27	2016～2025	H28～R7
	ちば男女共同参画基本計画・第 4 次ハーモニープラン	男女共同参画課	2022	R4	2023～2027	R5～R9
	第 4 次千葉市消費生活基本計画	消費生活センター	2022	R4	2023～2027	R5～R9
保健福祉局	支え合いのまち千葉 推進計画（第 5 期千葉市地域福祉計画）	地域福祉課	2021	R3	2022～2026	R4～R8
	第 2 期千葉市自殺対策計画～気づき、支え・関わり、つなぐ～	精神保健福祉課	2018	H30	2018～2028	H30～R10
	千葉市ホームレスの自立の支援等に関する第 3 次実施計画	保護課	2020	R2	2021～2025	R3～R7
	第 2 期千葉市貧困対策アクションプラン	保護課	2020	R2	2021～2023	R2～R5
	健やか未来都市ちばプラン	健康推進課	2013	H25	2013～2023	H25～R5
	第 3 次千葉市食育推進計画	健康推進課	2019	H31	2019～2023	H31～R5

局	計 画 名	課	策定年度		計画期間	
			西暦	和暦	西暦	和暦
保健福祉局	第２期千葉市国民健康保険データヘルス計画	健康支援課	2017	H29	2018～ 2023	H30～ R5
	千葉市中長期的な高齢者施策の指針	高齢福祉課	2015	H27	2016～ 2025	H28～ R7
	千葉市高齢者保健福祉推進計画・第８期介護保険事業計画	高齢福祉課	2020	R2	2021～ 2023	R3～R5
	千葉市における障害福祉施策に係る中長期指針	障害者自立支援課	2017	H29	2017～ 2026	H29～ R8
	第５次千葉市障害者計画・第６期千葉市障害福祉計画・第２期千葉市障害児福祉計画	障害者自立支援課	2020	R2	2021～ 2024	R3～R5
こども未来局	千葉市こどもプラン（第２期）	こども企画課	2019	R1	2020～ 2024	R2～R6
	第３次千葉市ＤＶ防止・被害者支援基本計画	こども家庭支援課	2022	R4	2023～ 2027	R5～R9
	第２期千葉市こども未来応援プラン —子どもの貧困対策推進計画—	こども家庭支援課	2022	R4	2023～ 2027	R5～R9
	公立保育所の施設管理に関する基本方針	幼保支援課	2020	R2	2021～ 2040	R3～ R22
環境局	千葉市環境基本計画	環境総務課	2021	R3	2022～ 2032	R4～ R14
	千葉市地球温暖化対策実行計画	脱炭素推進課	2022	R4	2023～ 2030	R5～ R12
	千葉市水環境・生物多様性保全計画	環境保全課	2022	R4	2023～ 2032	R5～ R14
	千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画	廃棄物対策課	2022	R4	2023～ 2032	R5～ R14
	千葉市生活排水処理基本計画	収集業務課	2015	H27	2016～ 2025	H28～ R7
	千葉市分別収集計画（容器包装廃棄物）	収集業務課	2022	R4	2023～ 2027	R5～R9
	千葉市一般廃棄物処理施設基本計画	廃棄物施設整備課	2015	H27	2015～ 2031	H27～ R13
	千葉市産業廃棄物処理指導方針 改定版	産業廃棄物指導課	2022	R4	2022～	R4～

局	計 画 名	課	策定年度		計画期間	
			西暦	和暦	西暦	和暦
経済農政局	千葉市経済成長・雇用創出ビジョン	経済企画課	2023	R5	2023～ 2027	R5～R9
	地域未来投資促進法に基づく千葉県千葉市基本計画	経済企画課	2017	H29	2018～ 2023	H30～ R5
	千葉市農業基本計画	農政課	2022	R4	2023～ 2027	R5～R9
	千葉市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	農政課	2014	H26	2014～	H26～
	千葉市農業振興地域整備計画	農地活用推進課	2020	R2	2020～	R2～
	千葉市森林整備計画	農業経営支援課	2017	H29	2018～ 2027	H30～ R9
都市局	都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (都市計画区域マスタープラン)	都市政策課	2015	H27	2016～ 2025	H28～ R7
	千葉市都市計画マスタープラン	都市政策課	2015	H27	2016～ 2025	H28～ R7
	千葉市立地適正化計画	都市政策課	2018	H30	2018～	H30～
	千葉市景観計画	都市政策課	2010	H22	2010～	H22～
	千葉市地域公共交通計画	交通政策課	2021	R3	2021～ 2025	R3～R7
	千葉市バリアフリーマスタープラン	交通政策課	2021	R3	2021～ 2030	R3～ R12
	千葉駅周辺の活性化グランドデザイン	都心整備課	2015	H27	2015～	H27～
	千葉都市計画都市再開発の方針	市街地整備課	2015	H27	2015～	H27～
	千葉市液状化対策施設維持管理計画	都市安全課	2019	R1	2019～	R1～
	千葉市住生活基本計画	住宅政策課	2017	H29	2017～ 2025	H29～ R7
	千葉市高齢者居住安定確保計画	住宅政策課	2018	H30	2018～ 2025	H30～ R7

局	計 画 名	課	策定年度		計画期間	
			西暦	和暦	西暦	和暦
都市局	千葉市空家等対策計画	都市安全課	2018	H30	2018～	H30～
	千葉市営住宅長寿命化・再整備計画	住宅政策課	2018	H30	2018～ 2027	H30～ R9
	第3次千葉市耐震改修促進計画	建築指導課	2021	R3	2021～ 2025	R3～R7
	千葉市緑と水辺のまちづくりプラン 2023	緑政課	2023	R5	2023～ 2032	R5～ R14
	海辺のグランドデザイン	緑政課	2015	H27	2015～	H27～
	千葉市公園施設長寿命化計画(遊具、バックネット、テニスコート、防球フェンス)	公園管理課	2018	H30	2019～ 2028	R1～ R10
	千葉市公園施設長寿命化計画（泉自然公園）	若葉公園緑地事務所	2015	H27	2016～ 2025	H28～ R7
	千葉市公園施設長寿命化計画（昭和の森）	緑公園緑地事務所	2015	H27	2016～ 2025	H28～ R7
	千葉市公園施設長寿命化計画（千葉公園）	中央・美浜公園 緑地事務所	2018	H30	2019～ 2028	R1～ R10
	千葉市公園施設長寿命化計画（花島公園）	花見川・稲毛公園 緑地事務所	2018	H30	2019～ 2028	R1～ R10
	千葉市公園施設長寿命化計画（千葉市動物公園）	動物公園	2018	H30	2019～ 2028	R1～ R10
建設局	千葉市橋梁長寿命化修繕計画（第2期）	土木保全課	2016	H28	2017～	H29～
	千葉市橋梁長寿命化修繕計画（歩道橋編） （第2期）	土木保全課	2016	H28	2017～	H29～
	千葉市橋梁長寿命化修繕計画（千葉都市モノレールインフラ施設編）（第2期）	土木保全課	2019	R1	2020～	R2～
	千葉市道路舗装維持管理計画（第2期）	土木保全課	2020	R2	2021～	R3～
	道路のバリアフリー整備計画	土木保全課	2022	R4	2022～ 2026	R4～R8
	千葉市道路のり面・擁壁維持管理計画	土木保全課	2017	H29	2018～	H30～

局	計 画 名	課	策定年度		計画期間	
			西暦	和暦	西暦	和暦
建設局	千葉市トンネル等維持管理計画	土木保全課	2019	R1	2020～	R2～
	千葉市道路大型案内標識等維持管理計画	土木保全課	2019	R1	2020～	R2～
	千葉市道路照明施設維持管理計画	土木保全課	2019	R1	2020～	R2～
	千葉市道路シェルター等維持管理計画	土木保全課	2019	R1	2020～	R2～
	千葉市道路昇降施設維持管理計画	土木保全課	2019	R1	2020～	R2～
	千葉市駅自由通路維持管理計画	土木保全課	2020	R2	2021～	R3～
	千葉市道路排水ポンプ維持管理計画	土木保全課	2020	R2	2021～	R3～
	千葉市道路遮音壁維持管理計画	土木保全課	2020	R2	2021～	R3～
	千葉市自転車を活用したまちづくり推進計画 (第2期)	自転車政策課	2022	R4	2023～ 2032	R5～ R14
	第3次千葉市自転車等の駐車対策に関する総合 計画	自転車政策課	2022	R4	2023～ 2032	R5～ R14
	ちばチャリ・すいすいプラン	自転車政策課	2013	H25	2014～	H26～
	千葉市自転車駐車場等維持管理計画	自転車政策課	2020	R2	2021～ 2030	R3～ R12
	千葉市広域道路整備基本計画	道路計画課	1998	H10	1998～	H10～
	千葉市下水道事業中長期経営計画	下水道経営課	2020	R2	2021～ 2032	R3～ R14
	千葉市全市域污水適正処理基本構想	下水道経営課	2015	H27	2016～ 2034	H28～ R16
	千葉市下水道ストックマネジメント計画	下水道経営課	2022	R4	2023～ 2027	R5～R9
	下水道における地球温暖化防止推進計画	下水道経営課	2021	R3	2021～ 2024	R3～R6
	千葉市下水道総合地震対策計画	下水道経営課	2021	R3	2022～ 2026	R4～R8

局	計 画 名	課	策定年度		計画期間	
			西暦	和暦	西暦	和暦
建設局	千葉市農業集落排水事業中長期経営計画	下水道経営課	2020	R2	2021～ 2032	R3～ R14
	千葉市耐水化計画	下水道経営課	2021	R3	2022～ 2028	R4～ R10
	千葉市一般排水施設等維持管理計画	下水道維持課	2020	R2	2021～ 2025	R3～R7
	千葉市雨水対策重点地区整備方針	総合治水課	2017	H29	2018～ 2037	H30～ R19
	千葉市水辺再生基本プラン	総合治水課	2003	H15	2003～	H15～
	千葉市河川管理施設維持管理計画	総合治水課	2020	R2	2020～ 2069	R2～ R51
	千葉市急傾斜地崩壊防止施設維持管理計画	総合治水課	2020	R2	2020～ 2069	R2～ R51
消防局	千葉市消防局中長期計画	総務課	2011	H23	2012～ 2031	H24～ R13
水道局	千葉市水道事業中長期経営計画	水道事業事務所	2020	R2	2021～ 2030	R3～ R12
	千葉市水道事業長期施設整備計画	水道事業事務所	2019	R1	2021～ 2050	R3～ R32
病院局	千葉市立病院改革プラン（第5期）	経営企画課	2022	R4	2022～ 2024	R4～R6
教育委員会事務局	千葉市学校施設長寿命化基本計画	学校施設課	2018	H30	2019～ 2028	H31～ R10
	第3次千葉市学校教育推進計画	教育改革推進課	2022	R4	2023～ 2032	R5～ R14
	第6次千葉市生涯学習推進計画	生涯学習振興課	2022	R4	2023～ 2032	R5～ R14
	千葉市科学都市戦略事業方針	生涯学習振興課	2011	H23	2011～	H23～
	千葉市放課後子どもプラン（第2期）	生涯学習振興課	2022	R4	2023～ 2027	R5～R9
	千葉市子ども読書活動推進計画（第4次）	中央図書館管理課	2020	R2	2021～ 2025	R3～R7
	千葉市図書館ビジョン2040	中央図書館管理課	2019	R1	2020～	R2～

4. 計画期間中に計画的保全を行う公共施設

No.	施設の種類	施設名	劣化度調査・ 改修方針策定	実施設計	改修工事
1	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	動物公園		●	●
2	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	稲毛記念館		●	●
3	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	千葉市花の美術館			●
4	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	ポートアリーナ		●	●
5	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	みつわ台第2公園運動場 (屋外プール)			●
6	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	フクダ電子アリーナ		●	●
7	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	古市場公園水泳プール			●
8	公園・スポーツ・ レクリエーション施設	稲毛ヨットハーバー			●
9	行政施設	花見川区役所	●		●
10	行政施設	稲毛区役所			●
11	行政施設	緑区役所			●
12	行政施設	美浜区役所	●	●	●
13	行政施設	総合保健医療センター			●
14	行政施設	若葉保健福祉センター			●
15	行政施設	緑保健福祉センター		●	
16	行政施設／文化施設	美浜保健福祉センター／ 美浜文化ホール		●	
17	行政施設	セーフティーちば	●		
18	行政施設	中央消防署 蘇我出張所		●	
19	行政施設	中央消防署 生浜出張所		●	●
20	行政施設	花見川消防署 幕張出張所			●
21	行政施設	稲毛消防署 西千葉出張所		●	●

No.	施設の種類	施設名	劣化度調査・ 改修方針策定	実施設計	改修工事
22	行政施設	若葉消防署 大宮出張所		●	
23	行政施設	緑消防署		●	●
24	行政施設	美浜消防署		●	●
25	行政施設	美浜消防署 打瀬出張所		●	●
26	文化施設	鎌取コミュニティセンター			●
27	文化施設	真砂コミュニティセンター			●
28	文化施設	千葉市美術館	●		
29	社会教育施設	花見川図書館 花見川団地分館		●	●
30	社会教育施設	稲毛図書館			●
31	社会教育施設	幕張公民館		●	●
32	社会教育施設	小中台公民館		●	●
33	社会教育施設	桜木公民館		●	
34	社会教育施設	おゆみ野公民館			●
35	社会教育施設	誉田公民館		●	●
36	社会教育施設	打瀬公民館			●
37	社会教育施設	生涯学習センター		●	●
38	高齢・障害・社会福祉施設	稲毛いきいきプラザ		●	●
39	高齢・障害・社会福祉施設	大宮学園			●
40	高齢・障害・社会福祉施設	桜木園			●
41	高齢・障害・社会福祉施設	療育センター		●	●
42	高齢・障害・社会福祉施設	保育所		9 箇所	13 箇所
43	高齢・障害・社会福祉施設	子どもルーム		13 箇所	16 箇所
44	その他の施設	千葉市斎場		●	●

5. 用語解説

あ行

アーバンスポーツ（120、121、130 ページ）

BMX（フリースタイル）、スケートボード、インラインスケートなどの広い場所を必要とせず、個人が気軽に始められる、都市住民が参加しやすいスポーツのこと。

空き地バンク（127 ページ）

各地方自治体等が空き地の情報を WEB サイトを活用する等により利活用希望者に紹介する制度のこと。

アクセラレーションプログラム（164 ページ）

ベンチャー企業や中小企業を対象に、アクセラレーターと呼ばれる支援者との定期的な面談や伴走型の支援などを通して、短期間で事業を成長させるためのプログラムのこと。

アフタースクール（100、101 ページ）

原則として小学校敷地内において、放課後児童クラブ及び放課後子ども教室を一体的に運営するもの。保護者の就労状況等にかかわらず、希望するすべての児童に安全・安心な居場所を提供するとともに、多様な体験・活動の機会を提供する。

あんしんケアセンター包括3職種（68 ページ）

あんしんケアセンター（地域包括支援センター）の業務を適切に行うために配置される「主任ケアマネジャー」「社会福祉士」「保健師」の専門職のこと。

アントレプレナーシップ教育（167、168 ページ）

起業家精神を育む教育のこと。千葉市では、「未来の千葉を担う子どもたちのアントレプレナーシップを育成する」という想いを共有した企業、大学、行政等が、それぞれが持つ強みを持ち寄り、また弱みを補い合いながら幅広く活動をしていくため、「ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba」が令和3年（2021年）12月に設立されている。

いずみグリーンビレッジ3拠点（178、179 ページ）

都市部と農村部との交流を図り、農業の振興と地域の活性化を目指すため、若葉区東部の鹿島川流域を中心とする「いずみ地区」を対象とした「いずみグリーンビレッジ構想」に基づき、富田町・下田町・中田町の各地区に整備された、富田さとにわ耕園、下田農業ふれあい館、中田やつ耕園のこと。

インクルーシブ（7、10、32、105 ページ）

包摂的な、包み込むという意味。「誰もが孤立したり、排除されたりしないよう援護し、一人ひとりを社会の構成員として包み、支え合う」という理念のこと。

インクルーシブ教育システム（91 ページ）

人間の多様性の尊重や、障害者が精神的及び身体的な能力等を最大限に発達させ、社会参加することが可能となるよう、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みのこと。

インバウンド（170、171 ページ）

一般的に訪日外国人旅行のこと。訪日外国人が消費をすることによる経済効果が期待される。

ウォーカブル（130 ページ）

道路・公園・民有地などを一体的に活用し、ひと中心の豊かな生活を実現するために、都市全体として「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を目指す取組みのこと。

雨水貯留浸透施設（40 ページ）

雨水を一時的に貯めたり地下に浸透させるなどして、道路や河川への雨水流出量を抑制する施設のこと。

営農型太陽光発電（21、173、174 ページ）

農地に支柱を立てて上部空間に太陽光発電設備を設置し、太陽光を農業生産と発電とで共有する取組みのこと。

エコパートナー（18 ページ）

環境学習や環境活動を本市と協働で行っていく団体（企業を含む）のこと。

エリアマネジメント（130、132 ページ）

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取組みのこと。

エリアリノベーション（30 ページ）

既存の建物や公園などについて、大規模な改修工事を行い、用途や機能を変更して性能を向上させたり付加価値を与えること。

えるぼし認定（106 ページ）

女性活躍推進法に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を厚生労働大臣が認定するもの。

エンゼルヘルパー（84、85 ページ）

妊娠中や出産後 1 年未満の、昼間、家事や育児の手伝いをしてくれる人がいない方などを対象に、本市と契約したヘルパーを派遣し、家事や育児を援助し、子育てを支援する制度のこと。

オオガハス（27、33、132、135、136、138 ページ）

昭和 26 年（1951 年）に検見川の遺跡から発掘された 2,000 年以上が経過したとされる実から発芽・開花したハス。発掘・発芽・開花を成功させた大賀一郎博士にちなみ「オオガハス」と呼ばれている。「検見川の大賀蓮」として県の天然記念物に指定されているほか、「市の花」にも制定され、本市の象徴となっている。

オープンデータ（140、141、150、151、153 ページ）

行政等が保有するデータを、機械可読形式で、かつ、誰もが二次利用可能である旨の著作権意思表示を行い、公開したデータのこと。

温室効果ガス（17、19、161 ページ）

温室効果をもたらす大気中に拡散された気体のこと。京都議定書では、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素などが削減対象の温室効果ガスと定められた。

か行

カーシェア（17 ページ）

1 台の自動車を複数の会員が共同で利用する自動車の新しい利用形態のこと。

カーボンニュートラル（7、17、20、173 ページ）

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量と森林などによる吸収量との差し引きが全体としてゼロになること。千葉市では令和 2 年（2020 年）11 月 20 日に「千葉市気候危機行動宣言」を公表し、令和 32 年（2050 年）の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指している。

カーボンフットプリント（20 ページ）

Carbon Footprint of Products の略。商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量を CO₂ に換算して、商品やサービスに分かりやすく表示する仕組みであり、マークが印字されている身近な商品が出てきている。

街区公園（30 ページ）

主として街区内に居住する者の利用に供することを目的とする公園のこと。1 か所あたり、面積 0.25ha を標準として配置する。

回生電力（21、140、141 ページ）

モーターの減速時の運動エネルギーなどの余剰エネルギーを回収し、変換された電力のこと。

環境マイスター（20 ページ）

本市が、環境教育リーダー養成研修（環境省主催）などを修了した方や、市内で環境教育を実施している団体を登録し、各種の環境問題に関する専門家として、講座等の講師として活躍していただく制度のこと。

感震ブレーカー（52 ページ）

地震時に設定以上の揺れを感知した場合に、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具のこと。

ギガタブ（100 ページ）

GIGA スクール構想実現のため、1 人に 1 台貸与しているタブレット端末の千葉市における愛称のこと。

キッズガード（55、56 ページ）

園外活動における園児の安全を確保するために、園庭の無い保育園などにおいて、見守り活動などの安全対策を行う保育支援者のこと。

キッズゾーン（55、56 ページ）

園外活動における園児の安全を確保するために、「キッズゾーン」の路面標示を行うことで、自動車の運転者等に対して注意喚起することを目的として設定した区域のこと。

機能別消防団員（48、49 ページ）

仕事や家庭の都合などですべての消防団活動への参加が難しい場合に、それぞれの能力を活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲内での活動を行うことができる消防団員のこと。

キャリア教育（10、91、168 ページ）

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育のこと。

救急高度シミュレーター（48 ページ）

救急救命士が行う気管挿管や静脈路確保などの特定行為や救急隊員が行う身体観察や応急処置を実施できる訓練人形のこと。

急傾斜地（33、38、39、40 ページ）

傾斜度が 30 度以上である土地のこと。

救助実施市（46 ページ）

一定規模以上の災害において、救助の実施主体として自らの事務として被災者の救助を行うことが可能である市のこと。災害救助法が適用された場合、一般的に、法による救助は都道府県が実施し、市町村はこれを補助することとなるが、内閣府が救助実施市に指定することで、自らの事務として被災者の救助を行うことができる。

居住促進区域（126、155、158 ページ）

生活サービス機能の状況等を踏まえて、日常生活や公共交通の利便性を将来にわたって維持するために居住を促進するエリアのこと。

居住地校交流（92 ページ）

特別支援学校小・中学部の希望する児童生徒が、居住する地域の小・中学校に訪問して行う交流及び共同学習のこと。

近隣公園（30 ページ）

主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園のこと。1 か所あたり、面積 2ha を標準として配置する。

屈折検査（62、82、83 ページ）

目のピントが合うために必要な度数(屈折)を調べる検査のこと。

グランピング（29、34、138 ページ）

グラマラス（glamorous）とキャンピング（camping）を掛け合わせた造語。キャンプ場のサービスを高級ホテル並みにしたキャンピングのこと。

グリーンインフラ（21、141 ページ）

自然環境が有する多様な機能を、社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方及び、緑と水辺など自然環境そのもの。

グリーンスローモビリティ（140、141 ページ）

時速 20km 未満で公道を走ることができる 4 人乗り以上の電動車のこと。

グリーンツーリズム（170 ページ）

若葉区・緑区及びその周辺の自然豊かなグリーンエリア（チバノサト）に存在する自然的・歴史的・文化的観光資源を地域の魅力として活用する滞在型の余暇活動のこと。

ケアラー（73 ページ）

高齢、障害又は疾病等により援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話や、その他の援助を行う人のこと。

ゲートキーパー（78 ページ）

身近な人の自殺のサインに気づき、その人の話を受け止め、必要に応じて専門機関へつなぐなどの役割が期待される人のこと。

下水汚泥固形燃料化施設（19、161 ページ）

下水汚泥に含まれる水分を蒸発させたのち、蒸し焼きにすることにより、固形燃料を生成する施設のこと。

圏域（8、139 ページ）

一般的には、単独の行政区画を越えた複数の基礎自治体を包括する地域を指す。本計画では、本市の以東、以南を中心とした本市と経済、雇用などの面で関連の深い周辺自治体を含むエリアの意で用いている。

健康寿命（59、60、68 ページ）

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと。本市では、日常生活に介護を要しない（介護保険の要介護 2～5 に該当しない）期間の集団における各人の平均としている。

合計特殊出生率（82 ページ）

15～49 歳までの女性における各年齢の出生率を足し合わせたもので、その出生率どおりに生むとしたときに、一人の女性が一生の間に生む子どもの数に相当する。

子育て支援コンシェルジュ（85 ページ）

保護者からの相談を受け、それぞれのニーズに合った子育て支援サービスについて情報を提供する専門の相談員のこと。

国家戦略特区（7、8、130、133、154 ページ）

産業の国際競争力の強化や国際的な経済活動の拠点の形成を促進する観点から、規制改革等の施策を総合的かつ集中的に推進するため国が指定する区域のこと。本市は、平成 28 年（2016 年）1 月に指定されている。

子ども家庭総合支援拠点（88 ページ）

子どもとその家庭、妊産婦等を対象として、地域の実情把握、調査、継続的支援等を行う拠点のこと。

子どもナビゲーター（86 ページ）

中学生以下を対象に、直接家庭に出向き、貧困などを理由に基本的な生活習慣が身についていない子どもを支援するナビゲーターのこと。

子どもの居場所サポーター（101 ページ）

子どもに信頼される大人として、子どもの居場所や遊びの現場で活躍する人材のこと。

子どもの SOS 支援員（101 ページ）

子どもの居場所や遊び場で、子どもの小さな SOS に気づき、受け止め、適切に対応することができる支援者のこと。

こどものまち C B T（102 ページ）

子どもたちがお店や会社などを運営するといった疑似的な社会体験を通して、社会へ参加することを学ぶプログラムのこと。

コミュニティソーシャルワーカー（79 ページ）

生活上の課題を抱える個人や家族に対する「個別支援」と個別支援から明らかになった地域生活課題を地域住民等により解決するための仕組みづくりを支援する専門職のこと。

コワーキングスペース（155 ページ）

複数の企業や個人が同じ業務空間を共有する形式のシェアオフィスの中でも特に利用者間の連携・交流を促す特徴的な機能・空間等を有するオフィスあるいはスペースのこと。

さ行

再生可能エネルギー（7、10、17、19、21、161、174 ページ）

太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、大気中の熱、その他の自然界に存する熱、バイオマスなど、エネルギー源として持続的に利用することができるもの。

支え合い交通（140、141 ページ）

地域が主体となり、行政や交通事業者等とともに協力して支え合う生活交通で、地域の移動実態やニーズにあった既存公共交通と調和した持続可能な交通サービスのこと。

シームレス化（140 ページ）

「継ぎ目のない」という意味。公共交通分野においては、乗継ぎ等の交通機関間の「継ぎ目」や交通ターミナル内の歩行や乗降に際しての「継ぎ目」をハード・ソフト両面にわたって解消することにより、出発地から目的地までの移動を全体として円滑かつ利便性の高いものとするという意味で用いられている。

事業継続計画（166 ページ）

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合に、資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続または早期復旧を可能とするために、平常時に行っておくべき活動や緊急時に事業を継続するための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

次世代自動車（17、18、21 ページ）

燃料消費量や地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)排出量がすくない環境に優しい自動車のこと。平成 20 年（2008 年）7 月に閣議決定された「低炭素社会づくり行動計画」においては、ハイブリッド自動車、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車等と定義されている。

実質公債費比率（6 ページ）

地方公共団体が借金返済に充てている額が、標準的な収入に対してどの位の割合を占めているのかを示すもの。

自動運転モビリティ（130、154 ページ）

運転者が行っている、認知、判断、運転操作といった行為の一部又は全部を、運転者の代わりにシステムが行う乗り物のこと。

自動運転レベル（142、154 ページ）

米国自動車技術者協会（SAE）が定めた自動運転技術の区分で、運転の主体や自動運転の技術到達度、走行可能エリアなどによって、「レベル 0」から「レベル 5」の 6 段階に分類されている。レベル 4 では、特定の走行条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する。

ジブンゴト（108 ページ）

まちづくりに重要な要素である「地域に関心を持つこと」、「当事者意識を持つこと」、「課題の解決に主体的に取り組むこと」などを凝縮した言葉。市民の地域への関心や当事者意識を喚起する象徴的な言葉として、「千葉市市民自治によるまちづくり条例」において用いており、市民の目に付き、印象に残るようカタカナ表記としている。

社会教育主事（112 ページ）

都道府県及び市町村の教育委員会の事務局に置かれ、社会教育を行う者に対する専門的・技術的な助言・指導の役割を担う専門的職員のこと。

馴化^{じゅんか}（64 ページ）

異なる環境に移された生物が、次第になれて、その環境に適応した性質をもつようになること。本計画では主に人や新しい環境などに馴れることを言う。

小規模多機能型居宅介護サービス（71 ページ）

利用者（要介護（支援）者）の心身の状況や置かれている環境に応じて、利用者の選択に基づき、居宅を訪問し、または拠点に通わせ、もしくは拠点に短期間宿泊させ、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事等や機能訓練を行うもの。

将来負担比率（6 ページ）

公社や第三セクターなども加えた連結ベースで、地方公共団体が将来的に負担する可能性のある借金が、1年間の標準的な収入に対してどの位の割合を占めているかを示すもの。

食育（59、61、91、92 ページ）

生きる上での基本であり、知育・徳育・体育の基礎となるべきもの。様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てること。

食品ロス（24 ページ）

本来食べられるにもかかわらず廃棄されてしまう食品のこと。

スーパーサイエンスハイスクール（93 ページ）

将来有為な科学技術系人材の育成のために、文部科学省が科学技術や理科・数学教育を重点的に行う高等学校を指定する制度のこと。

スクールカウンセラー（97、98、99 ページ）

学校における、児童生徒の悩みや不安を受け止める教育相談体制の充実を図ることを目的に配置された、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有する者のこと。

スクールソーシャルワーカー（98 ページ）

教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、関係機関等とのネットワークを活用するなど、児童生徒が置かれた様々な環境へ働きかけて支援を行う専門家のこと。

スケアード・ストレイト教育技法（56、147 ページ）

スタントマンによる歩行者・自転車と自動車による事故を再現し、交通事故の恐怖を直視できるようにした体験型教育手法のこと。

スタートアップ（164 ページ）

新しいビジネスモデルを考えて、新たな市場を開拓し、社会に新しい価値を提供したり、社会に貢献することによって事業の価値を短期間で飛躍的に高め、株式上場や事業売却を目指す企業や組織のこと。

スタートアップ・エコシステム（164 ページ）

大企業や大学の研究機関、公的機関などがネットワークを作り、スタートアップを生み出しながら発展していくシステムのこと。

ステップルームティーチャー（98 ページ）

様々な理由で教室に入ることができずに、校内教育支援センター（教室以外の別室）に登校する児童生徒に対して、学習支援や相談支援を行う専任の支援員のこと。

ストリートカルチャー（120、121 ページ）

1970 年代のアメリカ、ニューヨークやカリフォルニアで生まれたヒップホップやスケートボードを起源に持つファッションや音楽などの総称のこと。

スマートシティ（150、152 ページ）

都市の抱える諸課題に対して、デジタル技術等を活用して、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市又は地区のこと。

スマート農業（173 ページ）

ロボット技術やデジタル技術を活用し、農産物の栽培過程や収穫作業の省力化、品質管理を行う農業のこと。

生活支援コーディネーター（67 ページ）

生活支援サービスの充実及び高齢者の社会参加に向けて、ボランティアなどの生活支援・介護予防の担い手の養成や地域資源の把握、地域のニーズとのマッチングなどを行う人のこと。

生産緑地（31、32、33 ページ）

市街化区域において、生産緑地法に基づき、良好な生活環境の確保等に効果があると認められる農地等を計画的に保全する地区。

生物多様性（22 ページ）

生き物たちの豊かな個性とつながりのこと。地球上の生き物は 40 億年という長い歴史の中で、様々な環境に適応して進化し、3,000 万種ともいわれる多様な生き物が生まれた。これらの生命は一つひとつに個性があり、すべて直接に、間接的に支えあって生きている。

た行

大規模公園（26、31 ページ）

身近な公園（住区基幹公園として街区、近隣、地区）以外の都市基幹公園（総合公園、運動公園）のこと。

ダイナミックプライシング（142 ページ）

商品やサービスの需要に応じて価格や運賃を変動させる仕組みのこと。

脱炭素化（17、18、19、20、21、140、141、155、157、165 ページ）

地球温暖化の原因となる代表的な温室効果ガスである二酸化炭素の排出量を実質ゼロにしようという取り組みのこと。

ダブルケア（80 ページ）

子育てと介護を同時期に行わなければならないこと。

地域運営委員会（108、109、111 ページ）

小学校区や中学校区などの地域で活動する町内自治会等の様々な団体で構成され、住民同士の助け合いと支え合いによる地域運営を持続可能なものとする体制づくりを進めるための組織のこと。

地域包括ケアシステム（67 ページ）

高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、「介護予防サービス」を適切に確保し、できる限り要介護状態にならないようにするとともに、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態に応じて必要なサービスが切れ目なく提供される体制づくりのこと。

チーム千葉ボランティアネットワーク（108、109 ページ）

ボランティアに参加したい人と、ボランティアを必要とする団体をつなぎ、市民がボランティアに参加しやすい環境づくりを図ることを目的として千葉市が実施しているボランティア支援の取組みの総称のこと。

地球局設備（49 ページ）

衛星通信ネットワークにおいて通信衛星と連絡している、地上に設置された無線基地局のこと。

地区計画（128、129 ページ）

地区の課題や特徴を踏まえ、住民と市町村が連携しながら、地区の目指すべき将来像を設定し、その実現に向けて都市計画に位置づけて「まちづくり」を進めていく手法のこと。

地産地消（173、175 ページ）

地元で生産されたものを地元で消費すること。

地籍調査（44、46 ページ）

主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査のこと。

千葉開府900年（92、117、118、135、136、137 ページ）

千葉常重が現在の千葉市中央区亥鼻付近に本拠を移し、本市の都市としての歴史が始まった大治元年（1126 年）から 900 年の節目にあたる令和 8 年（2026 年）のこと。

ちば共創都市圏（11、139 ページ）

本市の以東、以南を中心とした本市と経済・雇用などの面で関連の深い周辺自治体を含むエリアのこと。

千葉氏（117、118、135、136、137 ページ）

平安時代の末に千葉のまちの礎を築き、戦国時代まで下総国（現在の千葉県北部一帯）を支配した桓武天皇の血を引く名門武士団。千葉常胤の代には源頼朝を助けて鎌倉幕府の成立に貢献し、全国に所領を得るなど一族は幕府でも屈指の御家人へと成長した。

ちばレポ（My City Report）（110、111、153 ページ）

千葉市内で起きている様々な課題をスマートフォンなどを使って市民がレポートし、市民と市役所又は市民間で共有し、合理的、効率的に解決することを目指す仕組みのこと。

中間支援組織（30 ページ）

行政と地域の間にとって、社会の変化やニーズを把握し、地域における様々な団体の活動や団体間の連携を支援する組織のこと。

テーマレポート（110、153 ページ）

ちばレポ（My City Report）において、市が設定したテーマに沿ったレポートを、期間を定めて募集するもの。

デジタル化（12、108、109、115、116、150、151、152、153、165 ページ）

デジタル技術の進化により様々なヒト・モノ・コトの情報がつながることで、利便性の高い新たなサービスやビジネスモデル、プロセスの高度化を実現すること。

デジタル教科書（91、92 ページ）

紙の教科書の内容の全部（電磁的記録に記録することに伴って変更が必要となる内容を除く）をそのまま記録した電磁的記録である教材のこと。

デジタルデバイド（152 ページ）

インターネットやパソコン等のデジタル技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差のこと。

電動車（17、18 ページ）

動力源に電気を使う自動車の総称のこと。電気自動車（EV）のほかにハイブリッド車（HV）、プラグインハイブリッド車（PHV）、燃料電池車（FCV）の計4種類がある。

特定空家等（129 ページ）

そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態又は著しく衛生上有害となるおそれのある状態、適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態、その他周辺的生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態にあると認められる空家等のこと。

特定健康診査（59、60、62 ページ）

40 歳から 74 歳までの方を対象としたメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診のこと。

特別史跡（117、136、137 ページ）

国が文化財保護法で指定した史跡のうち、学術上の価値が特に高く、わが国の文化の象徴たるもので、国宝（建造物、美術工芸品、文書などで使われる概念）と同格のもの。

特別緑地保全地区（33 ページ）

都市緑地法に規定された制度で、都市計画区域内で良好な自然環境を形成している緑地のうち、市町村が都市計画に「地域地区」の一つとしてその区域を定めた緑地のこと。

都市アイデンティティ（126、135 ページ）

千葉市固有の「千葉市らしさ」を意味し、本市ならではの魅力や独自性を活かして都市戦略として中長期的に一貫性や統一感をもって市内外にアピールすることで、市民の愛着や誇りの醸成のもとに本市の都市イメージとして定着させていくこと。

都市施設（144 ページ）

都市での諸活動を支え、生活に必要な都市の骨組みを形作る施設で都市計画に定めることができるもの。

都市デザイン（126、127 ページ）

都市の生い立ちや地域資源などを踏まえ、市民のライフスタイルなどから見た「目指すべき都市の姿」を企画立案し、その実現に資する公共及び民間事業を総合的かつ戦略的にプロデュースする一連の取り組みのこと。

土砂災害（特別）警戒区域（38 ページ）

「土砂災害警戒区域」とは、土砂災害により住民の生命又は身体に危険が生じる恐れがある区域。このうち、建物が破壊され、住民の生命又は身体に著しい危険が生じる恐れがある区域が「土砂災害特別警戒区域」に指定されている。

トライアル発注（164、165 ページ）

市内中小企業の新規性や独自性の高い優れた新商品等を、市が認定して PR を行うとともに、その一部を自ら試験的に購入することで、企業及び新商品等の信頼性の向上による販路拡大を後押しする取り組みのこと。

ドローン（130、133、154 ページ）

無人で遠隔操作や自動制御によって飛行できる航空機のこと。本市では、ドローン宅配の実用化や多分野でのビジネスモデルの創出を進めている。

な行

認知症サポーター（69 ページ）

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で見守りや手助けをする人材のこと。

認定農業者（175 ページ）

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に示された農業経営の目標に向けて、農業者自ら作成した「農業経営改善計画（5年後の経営目標）」を市町村が認定した農業者のこと。

妊孕性^{にんようせい}（83 ページ）

「妊娠するための力」のこと。具体的には生殖機能とほぼ同義とされ、男女における妊娠に必要な臓器、配偶子、機能のことをいう。

ネクストコア千葉菅田（163、164 ページ）

緑区にある明治大学菅田農場跡地を、民間活力を導入して整備した産業用地のこと。

ネット・ゼロ・エネルギー化（10、17、18 ページ）

省エネによって使うエネルギーを減らし、再生可能エネルギー等の導入による創エネによって使う分のエネルギーをつくることで、エネルギー消費量を正味（ネット）でゼロにすること。

燃油削減技術（173、174 ページ）

「生産力向上と持続性の両立」に向けた施設園芸を推進するため、重油等の燃料の使用を抑え、電力を主体（オール電化及びハイブリッド加温）として加温する技術のこと。

農福連携（72、73、74、179 ページ）

障害者や高齢者などが農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組みのこと。近年では、農業分野に限らず、伝統産業分野など他の分野においても広がりを見せている。

ノーマライゼーション（145 ページ）

高齢者、障害者等、社会的に不利を受けやすい人々も社会の一員として、お互いに尊重し、支え合いながら、地域の中で共に生活する社会こそが当たり前の社会である、という考え方のこと。

は行

パートナーシップ宣誓制度（105 ページ）

同性・異性を問わず、互いを人生のパートナーとする二者のパートナーシップの宣誓を証明する制度のこと。

バイオマス（19、32、161 ページ）

生物資源の量を表す概念で、エネルギーや物質に再生が可能な、動植物から生まれた有機性の資源（化石燃料は除く）のこと。具体的には、農林水産物、稲わら、もみがら、食品廃棄物、家畜排せつ物、木くずなどを指す。

バイスタンダー（51 ページ）

けが人や急病人が発生した際、その付近に居合わせた人のこと。バイスタンダーによる心肺蘇生法等の応急手当の有無が救命率を大きく左右する

ハス守さん（27、132 ページ）

千葉市の都市アイデンティティであるオオガハスに関する知識や栽培方法を習得し、オオガハスの名所や栽培地における学習・栽培・ガイド・イベント等のボランティアとして活躍する人材のこと。

パラスポーツ（7、74、120、122 ページ）

一般のスポーツをベースに障害の種類や程度に応じてルール等を工夫しているスポーツ、障害のある人のために考案されたスポーツ、障害の有無に関係なく、ともに楽しめるスポーツなど、広く障害者スポーツを表す言葉のこと。

パラスポーツサポーター（74、122 ページ）

パラスポーツ大会の観戦やボランティア活動などにより、パラスポーツを応援する人のこと。

避難行動要支援者（10、47 ページ）

災害対策基本法において定義づけられた、高齢者、要介護認定者、重度の障害者、難病患者などのうち、災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な方であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者のこと。

避難所運営委員会（47 ページ）

大規模な災害が発生した場合に備え、事前に避難所における役割分担や施設の利用方法を定めるとともに、災害時において避難所運営を円滑に行うため、避難所ごとに地域住民と施設管理者及び避難所担当職員等により設立された団体のこと。

ファミリー・サポート・センター（84、85 ページ）

子育てのお手伝いをしたい人（提供会員）と子育ての手助けをして欲しい人（依頼会員）で組織し、地域において会員同士で子育てを支援する相互援助活動のこと。

ファミリーシップ制度（105 ページ）

同性・異性を問わず、互いを人生のパートナーとする二者の一方又は双方に子ども等がいる場合に、その関係性を証明する制度のこと。

プラットフォーム（8、11、108、152 ページ）

「舞台・壇上」等を意味する英語（platform）から転じて、様々な施策やサービスの「基礎」や「基盤」の意味で用いられる。

フリースクール（97、98 ページ）

不登校の子供に対し、学習活動、教育相談、体験活動などの活動を行っている民間の施設のこと。

フレイル（59、60、68 ページ）

加齢により心と身体の活力が弱まった状態。健康な状態と日常生活でサポートが必要な状態の間を意味し、加齢により生じやすい衰え全般のこと。

プレーパーク（100 ページ）

子どもたちの健全な育成を目的として、「子どもたちが自分の責任で自由に遊ぶ」という理念を前提に、地域住民等が主体となって開催する活動であり、かつ、個人・団体等が広く公平に参加できるもの。

ホイールローダー（30 ページ）

車輪で自走することができ、建設現場等で土砂等をすくい上げ、ダンプ等の車両に積み込むことができる建設機械のこと。

防災アセスメント（45 ページ）

災害誘因（地震、台風、豪雨など）、災害素因（急傾斜地、軟弱地盤など）、社会基盤の整備状況などを考慮して、総合的かつ科学的に地域の災害危険性を把握すること。

保存樹林（33 ページ）

地域で親しまれてきた老木や名木、あるいは良好な自然環境を残す樹林などを、区市町村の条例等により、指定し保存するもの。

ボックスカルバート（178 ページ）

主に地中に埋設され、水路や通信線などの収容に使われる箱型のコンクリート構造物のこと。

ボッチャ（74、122 ページ）

重度の脳性まひ者や同程度の重度障害が四肢にある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツ。近年では障害の有無に関らず、老若男女、誰でも楽しむことができるスポーツとして注目されている。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに赤・青それぞれ 6 球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツのこと。

ボトルネック（140 ページ）

道路の幅が急に細くなったり、工事中などで車線が規制され車の流れが阻害される箇所のこと。

ま行

マイクロプラスチック（25 ページ）

微細なプラスチック類（5mm以下）のこと。含有／吸着する化学物質が食物連鎖に取り込まれ、生態系に及ぼす影響が懸念されている。

マイクロモビリティ（142、154 ページ）

超小型モビリティとも言われ、自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動の手段となる 1 人～2 人乗り程度の車両のこと。

マンホールトイレ（45、46 ページ）

災害時に断水等で水洗トイレが使用できなくなった場合に、プール水等を活用して排泄物を下水道本管に直接流す仕組みの仮設トイレのこと。

モビリティ・マネジメント（140、141 ページ）

一人ひとりのモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向（過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等）に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策のこと。

モビリティハブ（140 ページ）

様々な交通モードの接続・乗換拠点のこと。

や行

谷津田（17、19、22、23 ページ）

斜面林に囲まれた谷底部の田んぼのこと。

ヤングケアラー（10、80、86 ページ）

大人が担うような責任を引き受け、病気や障害などケアが必要な家族の世話や家事などをする 18 歳未満の子どものこと。

ゆるスポーツ（122 ページ）

老若男女、スポーツが得意な人・苦手な人、障害のある人もない人も楽しめる新しいスポーツのこと。

ら行

ライトポート（97、98 ページ）

不登校の子供に対して、小集団の活動や学習支援、個別のカウンセリング等を通して、社会性や協調性を育み、集団生活への適応や将来の社会的自立に資するための教室のこと。

リノベーションまちづくり（130、131 ページ）

民間主導で、今あるものを活かし、新しい使い方をしてまちを変革し、エリア価値の向上や地域雇用の創出を促進するなど都市・地域経営課題を解決しようとするもの。

流域治水（40 ページ）

気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備などの対策をより一層加速するとともに、集水域（雨水が河川に流入する地域）から氾濫域（河川等の氾濫により浸水が想定される地域）にわたる流域に関わる関係者が協働して水災害対策を行う考え方のこと。

流域貯留施設（40 ページ）

学校・公園等の施設に、敷地内の降雨を一時的に貯留させることにより、流出を抑制し、下流河川等に対する洪水負担の軽減を目的として設置する施設のこと。

リユース農業施設（176 ページ）

離農などの理由により使用されなくなった温室や農業機械等のことで、新規就農者が借り受け等により再使用できるもの。

緑被率（26 ページ）

市域面積に占める緑被地（樹林地、草地、耕作地）面積の割合のこと。

レガシー（7、74、108、120、122 ページ）

「遺産」と訳されるが、派生して「世代から次世代へ受け継ぐもの」という意味で用いられる。本計画では東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を通じた取組みの成果による千葉市の財産の意味で用いている。

ローカルベンチマーク（166 ページ）

企業の経営状態の把握、いわゆる「企業の健康診断」を行うツールのこと。

他

スリーアール

3 R（24 ページ）

リデュース (Reduce) = ごみの量を減らす、リユース (Reuse) = ものを繰り返し使う、リサイクル (Recycle) = 資源として再び使う、の 3 つの行動の総称のこと。

6 次産業化（173、175 ページ）

農林漁業者等が必要に応じて農林漁業者等以外の者の協力を得て主体的に行う、1 次産業としての農林漁業と、2 次産業としての製造業、3 次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組みのこと。

はちまるごーまる

8050 問題（80 ページ）

ひきこもりの長期化により、80 代の親が、ひきこもる 50 代の子どもの生活を支え、経済的にも精神的にも行き詰ってしまう社会問題のこと。

ACP（意思決定支援）（67 ページ）

将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、患者を主体に、家族や近親者、医療・ケアチームが繰り返し話し合い、患者の意思決定を支援するプロセスのこと。

AR（112 ページ）

Augmented Reality の略。現実の環境にコンピューターを用いて情報を付加することにより人工的な現実感を作り出す技術の総称のこと。

^{キ ャ ビ ネ ッ ト} **C A B I N E T** (92 ページ)

千葉市立小・中・特別支援学校と教育委員会を結ぶ学習システムと教職員向けの校務システムのネットワークの総称のこと。

^{チ ェ イ ン ス} **C H A I N S** (152 ページ)

Chiba Administrative Information Network System の略。本市職員が行政事務の処理に利用するための情報通信基盤のこと。

^{シ ー オ ー ツ ー} **C O 2**フリー電力 (19 ページ)

CO2 を排出しない再生可能エネルギーによって発電された電力のこと。

D X (デジタルトランスフォーメーション) (165、177 ページ)

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

E V (17、18 ページ)

Electric Vehicle (電気自動車) の略。電池によって駆動する電動機のみを動力とし、内熱機関を併用しない自動車のこと。

E P D S (83 ページ)

Edinburgh Postnatal Depression Scale (エジンバラ産後うつ病質問票) の略。母親の抑うつ感や不安の評価を目的として作られた 10 項目の質問票のこと。

F C V (17 ページ)

Fuel Cell Vehicle (燃料電池自動車) の略。水素、メタノール、エタノールなどの化学反応によって発電した電気エネルギーでモーターを回して走る仕組みのこと。

^{キ ガ} **G I G A**スクール構想 (91、92 ページ)

1 人 1 台の ICT 端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する構想のこと。

I C T (10、51、91、92、93、150、151、152、170 ページ)

Information and Communication Technology (情報通信技術) の略。

L G B T (104、105、106 ページ)

女性の同性愛者 (Lesbian)、男性の同性愛者 (Gay)、両性愛者 (Bisexual)、身体の性と心の性が一致せず、身体の性に違和感がある人 (Transgender) の頭文字をとった言葉で、性的少数者を表す言葉の一つ。性的指向や性自認が未定であることを意味する Questioning (クエスチョニング)、あるいは性的少数者の総称 Queer (クィアー) の頭文字を加えて「LGBTQ」と表現することもある。

M a a S (140、141、142、153、154 ページ)

Mobility as a Service の略。地域住民や旅行者一人ひとりのトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスのこと。

M I C E (172 ページ)

企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字をとった言葉で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称のこと。

P H V (17 ページ)

Plug-in Hybrid Vehicle の略。外部から電源をつないで充電できるハイブリッド車で、電気自動車と異なり内燃機関も搭載しているため、ガソリンエンジンで自走することもできる。

エスディージーズ
S D G s (7、14、165、170 ページ)

Sustainable Development Goals の略。平成 27 年 (2015 年) 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された令和 12 年 (2030 年) までに持続可能でよりよい世界を目指す持続可能な開発目標のこと。貧困の根絶、ジェンダー平等、気候変動対策などの 17 のゴールと 169 のターゲットを定めている。

S N S (57、78、80、175 ページ)

Social Networking Service の略。登録された利用者同士が交流できる WEB サイトの会員制サービスのこと。

V R (56、147 ページ)

Virtual Reality (仮想現実) の略。コンピューターによって創り出された仮想的な空間などを現実であるかのように疑似体験できる仕組みのこと。

ゼ フ
Z E B (18、20 ページ)

Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) の略。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

ゼ ッ チ
Z E H (18、21 ページ)

Net Zero Energy House (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) の略。住まいの断熱性能や省エネ性能を向上し、さらに太陽光発電などで生活に必要なエネルギーをつくり出すことにより、年間の一次消費エネルギー量 (空調・給湯・照明・換気) をおおむねゼロ以下にする住宅のこと。

6. 索引

あ

アーバンスポーツやストリートカルチャー等の推進	121
空き家・空き地対策の推進	127
アスリートの育成支援	121
アフタースクールの充実	100
泡消火薬剤の整備	50
あんしんケアセンターの機能強化	67
安定的な経営維持の支援	166

い

いじめ防止対策の推進	98
いずみグリーンビレッジ3拠点の充実	178
泉自然公園の魅力向上	28
市立高等学校教育の充実	93
稲毛海浜公園のリニューアル	29,34,138
稲毛区健康づくりウォーキング（稲毛健康ウォーキング等の開催）	61,121
稲毛区地域防災力の推進	47
稲毛国際中等教育学校の改修	95
イベントを活用した域内エネルギー循環の創出	20
意欲ある農業の担い手の確保・育成	176
医療的ケアが必要な子どもの受入体制の整備	76,85,89
インクルーシブ教育システムの推進	92
インバウンドの推進	171

う

雨水貯留浸透施設等の設置促進	40
海辺の活性化	34,137

え

営農型太陽光発電における農業生産技術の研究	21,174
エコ・モビリティの推進	17

お

応急手当の普及啓発	51
オオガハスの魅力発信	27,132
オオガハスを身近に感じるまちづくり	136
オープンデータ活用の推進	151

か

外国人児童生徒等への支援体制の充実	98
-------------------------	----

外国人市民への生活支援	107
介護者支援の強化	68,76,89
介護人材の確保・定着の支援	70
介護ロボットの普及促進	71
開発許可等情報のデジタル化	151
街路樹植栽環境の適正化	32,128
科学館の充実	112
学習習慣の確立に向けた支援の充実	98
（仮称）幕張西スポーツ広場の整備	120
河川を活用したまちづくり	35
学校教育における文化芸術に触れる機会の充実	93,116
学校施設の環境整備	96
学校適正規模・適正配置の推進	95
学校と地域の連携・協働体制の充実	95
学校における食育の推進	61,92
がん患者支援の充実	60
環境教育の推進	20
カーボンニュートラルちば理解促進	20
環境と調和した農業の推進	174
がん検診・特定健康診査の受診率向上につながる環境づくり	60
（看護）小規模多機能型居宅介護事業所の整備	70
監視カメラによる不法投棄対策	25
感震ブレイカーの設置推進	52

き

企業の人材採用力の向上支援	167
企業の変革支援	165
企業立地の促進	163
危険ながけ地付近からの移転助成	39
危険盛土による災害防止	39
機能別消防団員制度の導入	49
キャッシュレス化の推進	151
キャリア教育の推進	91,168
救急医療体制の見直し	63
救急救命士の養成	51
急傾斜地崩壊対策の推進	39
救助実施市の指定	46
狭あい道路の拡幅	157
教育・保育人材の確保及び質の向上	85
業種・業態転換や事業創出への支援	165

教職員の資質・指導力の向上	95
教職員の働き方改革	94
郷土博物館の展示の充実	118,137
橋梁の耐震化・架替	42,148
緊急輸送道路沿道建築物の耐震助成	43

く

区役所を中心とした地域支援プラットフォームの構築...	108
-----------------------------	-----

け

下水道施設の再構築	159
下水道施設の耐震化	42,161
下水道ストックマネジメントの推進	160
下水道の資源・エネルギー利用の推進	19,161
下水道未普及地域の解消（汚水管渠の整備）	160
検見川・稲毛土地区画整理	128
健康危機管理体制の強化	64
健康づくりの取組み支援	60
建設工事等におけるデジタル活用の推進	151

こ

広域間輸送ネットワークの形成	142
広域ネットワークを構築する道路整備	143
公園トイレの快適化	31
公共交通のシームレス化の推進	140
公共施設の計画的保全	158
航空機騒音問題への対応	23
航空消防防災体制の充実	49
耕作放棄地の発生防止と利用促進	177
交差点の改良	143
交通安全施設の充実	55,148
交通安全に関する普及啓発	56,147
公民館の機能拡充	112
公民共創の推進	110,169
公用車への電動車導入の推進	18
公立夜間中学の運営	95
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	60,68
高齢者の身近な移動手段の確保	68
港湾・物流機能の強化の促進	142
国際的・全国的な競技大会の開催・誘致	123
国際的・全国的な自転車競技大会の開催支援	123
国内向け観光プロモーションの推進	170

国家戦略特区制度の活用推進	133,154
固定的な性別役割分担意識の解消及び女性活躍の推進	105
子ども医療費助成の拡充	83
子ども家庭総合支援拠点の整備	88
こども基本条例の制定	86
子どもの居場所づくり	101
こどもの参画の推進	102
子どもの貧困対策の総合コーディネート	86
子どもルームの充実	100
ごみの発生抑制・再資源化の推進	24
コミュニティソーシャルワーク機能の強化	79

さ

斎園周辺（斎場・平和公園）環境の整備	64
災害画像伝送システムの更新	49
災害情報の発信強化	44
斎場のあり方検討	65
在宅医療・介護連携の推進	67
在宅子育て家庭への支援	85
桜木霊堂の更新	65
支え合い交通の実現	141
寒川第一土地区画整理	128
産業人材の育成	167
産業用地の整備	164
産婦健康診査費用の助成	62,82

し

市営住宅の改善	157
市営住宅の再整備	157
市営プールの更新	121
市街地復興の事前準備の推進	46
次期健康増進計画の策定	59
次期食育推進計画の策定	59
自殺対策の推進	78
地震被害想定調査の見直し（防災アセスメント調査）	45
次世代向け農育事業の推進	176
次世代を担うアーティストの育成支援	116
施設園芸における燃油使用量削減の実証実験の実施	174
時代の要請に応じた公共交通の展開	142
自転車を活用したまちづくりの推進	147
私道の整備助成	158
市内事業者の脱炭素化支援・エコパートナーの推進	18

市内ネットワークを構築する道路整備	143
市民参加による政策形成	109
市民主体の防犯活動促進	53
市民との対話の充実	110
市民の国際感覚醸成と国際理解促進	107
社会教育施設保全計画の策定	158
市役所への手続等のデジタル化の推進	150
若年世帯の流入による住宅団地の活性化	155
斜面緑地の保全	33
集会所建設等費用の助成	109
住居表示の整備	157
市有施設における電力の CO2 フリー化	19
重層的・包括的支援体制の構築	80
住宅確保要配慮者への円滑な入居支援	156
住宅・建築物のネット・ゼロ・エネルギー化の推進	18
重度障害者グループホーム等の整備促進	75
就労・転職支援	167
受動喫煙対策の推進及び禁煙の支援	60
生涯現役応援センターの充実	66
障害者基幹相談支援センターの充実	75
障害者ケアラー等への支援	73
障害者雇用の促進	73
障害者への理解促進	72
小学校の新設（幕張新都心若葉住宅地区）	95
上水道配水管布設等の促進	22
少人数学級・少人数指導の推進	94
消費者教育の推進	57
消費生活相談の充実	57
消防救急デジタル無線機更新	49
消防教育訓練環境の整備	48
消防署・所の整備（花見川消防署畑出張所の建替え）	48
消防団活動体制の充実	49
縄文文化調査研究の推進	118,137
昭和の森の魅力向上	28
食のブランド「千」の推進	174
自立相談支援体制の強化	80
市立病院の医療機器の更新	63
人口減少抑制に向けた取組みの推進	126
新児童相談所の整備	88
新市民会館の整備	115,131
浸水対策の推進	39
新病院の整備	63

す

水質保全対策の推進	23
水道管路の整備	159
水道管路の耐震化	42,161
スクールソーシャルワーカーの拡充	98
スマートシティサービス実装促進	152
スマート農業の地域の農業者への展開	173

せ

生活支援コーディネーターによる支援体制の強化	67
生活道路の整備	146
生活保護受給世帯等に対する学習・生活支援	80,87
精神障害者と住民がともに安心して暮らせる環境の整備	75
生物多様性の理解促進と普及啓発	22
先端技術を活用したモビリティサービスの実現	142,154
先端技術を用いた災害時の情報共有強化	46
千の葉の芸術祭の定期開催	115

そ

創業支援	164
------------	-----

た

大学との連携	169
大気保全対策の推進	23
大規模土砂風水害・震災を見据えた消防力の強化	40
体験学習等を通じた非認知能力の向上	92
耐震診断・耐震改修の促進	43
脱炭素化推進に向けた谷津田の森林整備の推進	19
多様性を活かしたまちづくりの推進	104
多様な主体の連携による市民主体のまちづくり推進	109
多様な需要に対応した保育の充実	84
だれもが遊べる広場づくり	32,105
男性の子育て支援	83,106
男性保育士の活躍推進	85,106

ち

地域安全に関する講座等の実施	54
地域運営委員会の設置促進及び活動支援	109
地域資源の活用などによる郷土教育の充実	92,136
地域森林の保全管理を行う組織への支援	178
地域ポイント制度の導入	110
地産地消の推進	175

千城台南小跡施設の活用（千城台公民館・若葉図書館の再整備）	112
地籍調査の推進	46
千葉氏に関する企画展の実施及び調査研究の推進...	118,136
千葉駅周辺における官民連携まちづくり（ウォーカブル推進）	130
千葉駅周辺における官民連携まちづくり（リノベーションまちづくり）	131
千葉駅東エリア（西銀座周辺）の再開発	131
千葉駅東口西銀座 B 地区優良建築物等整備事業	131
千葉開府 900 年記念に向けた実施体制の構築	135
ちば共創都市圏における広域連携	139
千葉公園の再整備	26,131
「千葉市史史料編近現代」の刊行	118
千葉市蘇我スポーツ公園の充実	27,132
ちばし地域づくり大学校の運営	110
ちば消防共同指令センター指令システムの更新	49
千葉中央港地区まちづくりの推進	35,138
千葉中央コミュニティセンターの再整備	157
ちばレポ（My City Report）による市民協働の推進	110,153
地方卸売市場の再整備	166
地方公共団体情報システムの標準化	151
中央区若い世代からの生活習慣病予防	61
中央公園・通町公園の連結強化	130
町内自治会のデジタル化推進	109,153

て

適切な水道施設の管理（水道施設の更新）	159
適切な土地利用を誘導するための基礎調査	128
デジタルデバйд対策	152
デジタルを活用した平和啓発の推進	105
電動ごみ収集車の導入	18

と

動物愛護の推進	64
動物公園の環境負荷低減の推進	19,32
動物公園の施設改修	30
動物公園リスタート構想の推進	29
道路管理システムの高度化	46
道路施設の長寿命化	41,146
道路防災力の充実強化	46
特殊車両通行許可の迅速化	151
特別支援教育の充実	76,89,97
特別史跡加曽利貝塚新博物館の整備	118,137
特別史跡加曽利貝塚の魅力向上（史跡の整備）	117,136

特別史跡加曽利貝塚の魅力向上（集客力の向上） ..	117,137
特別養護老人ホームの整備	70
都市アイデンティティの確立	135
都市型再生可能エネルギーの導入	19
都市計画マスタープラン等の見直し	127
都市施設の見直し	144
都市デザイン調整の推進	127
都市における樹林地の保全と活用	33
土砂災害の予防	38
土地区画整理事業未施行地区の見直し	128
トップスポーツチームとの連携によるスポーツに親しむ機会の充実 ..	123
ドローン宅配等の実用化の推進	133,154

な

内部事務（財務会計、庶務事務、人事給与等）のデジタル化の推進 ..	152
-----------------------------------	-----

に

ニーズに応じた保育の受け皿の確保	84
乳幼児健康診査の拡充	62,83
認知症の人や家族への支援	69

の

農業技師による技術指導の強化	174
農業者や食品関連事業者の経営力向上支援	175
農業集落排水施設の再編整備	160
農業法人等の新たな誘致戦略	176
農業労働力確保支援	175
農政センターのリニューアル（コミュニケーションエリアの活用検討及び改修等） ..	178
農と住の調和したまちづくりの推進	31
農福連携の推進	73,179

は

廃棄物処理施設の整備推進	25
排水施設の改築	160
排水設備工事等におけるデジタル活用の推進	152
バス停車帯の整備	56,146
発達障害への支援の推進	76,89
花島公園の魅力向上	27
花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化の推進	156
花見川糖尿病 0 プロジェクト（花見川けんこうウォーキング等の開催） ...	61,121
花見川の利活用	35
パラスポーツ交流を通じた地域活性化	74,122

パラスポーツの推進	74,122
バリアフリー化の推進及び促進	145
繁華街客引き対策	54
犯罪被害者等支援	54

ひ

東幕張土地区画整理	128
ひきこもり相談支援体制の拡充	78,99
美術作品のデジタル化推進	116,153
避難行動要支援者の支援体制強化	47
避難先の確保	45
避難所の環境整備	45

ふ

不登校対策の推進	98
不妊症に対する支援	83
踏切道の改良	55,148
フレイル改善	60,68
文化芸術交流による緑区の魅力発信	116
文化芸術と連携したまちづくりの推進	116
文化財の保存・活用の推進（文化財保存活用地域計画の策定）	118
分譲マンションの管理適正化等の支援	156

へ

平和公園の拡張・整備	65
------------------	----

ほ

保育施設の建替え・改修	84
保育園等の園外活動時の安全対策	56
防災備蓄倉庫の整備及び更新	45
防災備蓄品の更新体制構築	45
防犯対策の強化	53
舗装・側溝の新設・改良	42,147
歩道の改良	145
歩道の整備	55,147
ボランティアに関する情報ネットワークの充実	109

ま

マイクロプラスチック実態調査の実施	25
幕張海浜公園の活性化	29,34,133
幕張新都心まちづくり連携促進	132

み

身近な公園における新たな滞在環境の創出	31
身近な公園のエリアリノベーション	30
身近な公園の整備	30
身近な公園のリフレッシュ推進	30
水(水辺)の特性を活かした公園の魅力向上	31,35
緑区災害対応合同訓練	47
緑と花を楽しめるまちづくり	33
緑農住区開発土地基盤整備の推進	178
みなと公園の再整備	30
美浜区の魅力創出・発信（各種イベントの企画・実施）	111
美浜ベジ・アクティブ宣言（若い世代からの野菜摂取等の促進）	61
都川水の里公園の整備	28,35

む

無電柱化の推進	42,148
---------------	--------

も

モノレール施設の設備更新	141
モノレール施設の脱炭素化及びグリーンインフラの推進	21,141
モビリティ・マネジメントの推進	141

や

谷津田の保全と活用の推進	22
屋根耐風診断・耐風改修助成事業	40
ヤングケアラー支援体制の強化	86

ゆ

有害鳥獣対策の推進	179
ユース脱炭素参画プロジェクトの実施	20
有料公園施設の改修	29
ゆるスポーツの推進	122

よ

養護・軽費老人ホーム大規模修繕への助成	70
養護教育センターの整備	97
幼児教育の推進	99

り

流域治水の推進	40
良好な都市景観の形成	127

わ

若葉区の魅力創出・発信（市民参加型体験イベント等の実施） ...	136
若葉住宅地区における住宅整備促進	133

他

3R 教育・学習の推進	24
CHAINS の整備	152
CO2 排出量可視化による脱炭素型ライフスタイルへの転換.....	20
ICT 教育の推進	92
ICT を活用した救急業務の推進	51,152
JR 稲毛駅東口駅前地区のまちづくり	134
JR 蘇我駅東口駅前地区のまちづくり	133
LGBT への理解促進	105
MaaS 導入に向けた交通事業者への支援	141,153
MICE の推進	172
ZOZO マリンスタジアムのあり方検討.....	123,133